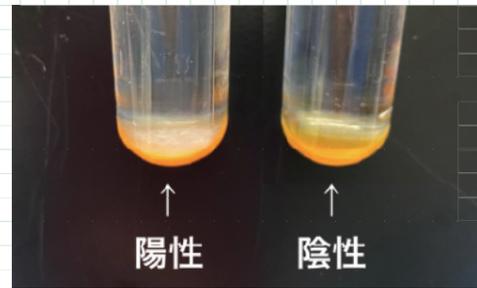


培養検査（新たに導入した方法）

NEW



BD バクテック MGIT システム



“液体培地”

陽性になるとオレンジの上部分に白い層が形成されます。



検査の様子

培養検査（従来の方法）



“固形培地”

結核菌群は発育が遅い抗酸菌の一種です。固形培地では8週間培養し菌の発育を確認します。

医療技術部
臨床検査技術科 検体検査課

中川 彩華

なかがわ・あやか

検体検査課は24時間稼働し、正確かつ迅速なデータを提供できるよう、日々努力しております。



●●●●
特徴
結核菌は発育が遅い菌であるため、これまで使用していた固形培地では検出に約2ヶ月を要していました。この度導入したMGITシステムは、分離培養に液体培地を使用しているため、これまでより迅速に結核菌を検出することができると特徴で、約6週間で検出が可能となります。

●●●●
おわりに
結核は、現在では早期に見すれば完治する病気です。結核の感染管理のために重要なことは、周りの人にうつさないということです。結核の症状は風邪症状と似ています。発熱や乾いた咳、痰が出るといった症状が2週間以上続く場合には、早めに受診し、自分自身や周りの人を結核から守りましょう。

医療機器めぐり

第35回

Medical equipment

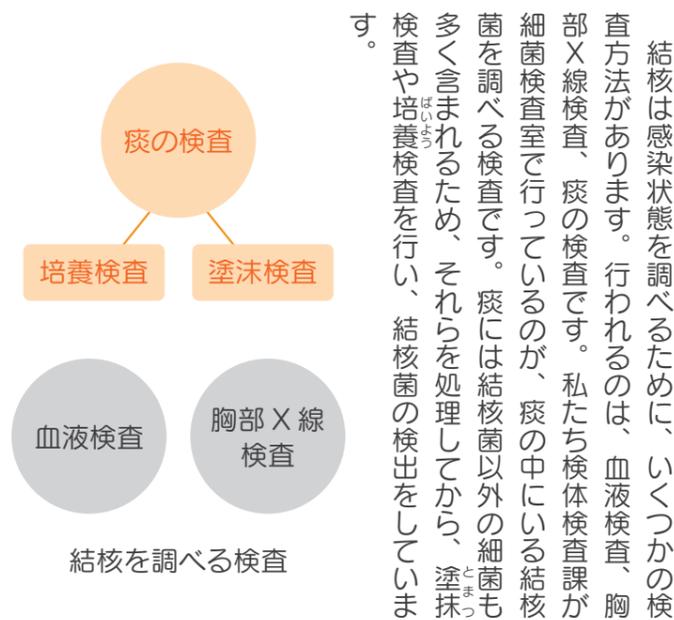
医療技術部
臨床検査技術科
検体検査課

BDバクテックMGITシステム
全自動抗酸菌培養検査装置
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

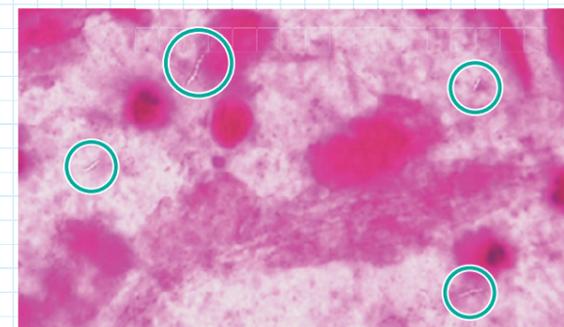
はじめに

この度、当院では令和5年8月に全自動抗酸菌培養検査装置が導入されました。装置や結核についてご紹介します。

●●●●
結核とは
結核とは、「結核菌」によって主に肺に炎症が起こる病気です。結核菌は微細な大きさであり、結核患者の咳で飛び散ります。結核菌は、空気中で水分を失うことでさらに軽くなり、なかなか落下せず空気中を漂っています。これらを周りの人が吸い込むことで、感染が成立します。感染しても必ず発病する訳ではなく、多くの場合は免疫の力で抑えられます。しかし、吸い込んだ菌が非常に多い場合や、免疫が低下している場合に結核を発病します。感染してしまった人のうち1〜2割が、発病するとされています。

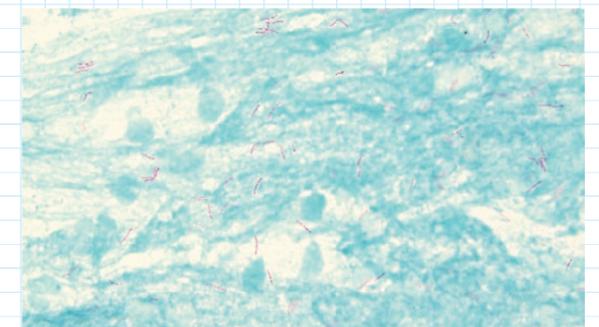


塗抹検査



“グラム染色”

微生物検査における基本的かつ最も重要な染色法での染色結果です。○をした部分が結核菌になります。結核はグラム染色で染まりにくいので、白く抜けて見えるのが特徴です。



“抗酸菌染色”

結核菌は、水溶性の染色液では染色されにくいので、抗酸菌染色で染色を行います。グラム染色とは違い、菌体が赤く染まるのが特徴です。